



2024年1月11日

## 「オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024公式記念コイン」 第2次予約販売のお知らせ

筑波銀行（頭取：生田 雅彦、本店：茨城県土浦市）は、「オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024公式記念コイン」の第2次予約販売を1月15日（月）より開始しますのでお知らせいたします。

このコインは、2024年7月にパリでオリンピック・パラリンピックが開催されることを祝して、フランス国立造幣局（モネ・ド・パリ）が鑄造し、フランスから発行されるもので、下記のとおり予約販売を開始いたします。

### 記

#### 1. 販売概要

	種類	販売価格	数量
A	500 ユーロ金貨<フリーズ>	4,180,000 円	限定 50 枚
B	200 ユーロ金貨<ヴェルサイユ宮殿>	825,000 円	限定 350 枚
C	50 ユーロ金貨<フリーズ>	231,000 円	限定 200 枚
D	50 ユーロ金貨<ルーヴル美術館>	231,000 円	限定 200 枚
E	50 ユーロ金貨<アンヴァリッド>	231,000 円	限定 200 枚
F	金貨 3 種セット<C, D, E>	693,000 円	限定 300 セット
G	銀貨 4 種セット	74,800 円	限定 800 セット

※いずれも税込価格です。

※各商品特製ケースと発行証明書を付けてお渡しいたします。

#### 2. 予約販売受付期間

2024年1月15日（月）～ 2月2日（金）

※ 数量限定のため、受付期間中であっても販売予定数量に達した場合は、販売を締め切らせていただきます。

#### 3. お引渡し予定日

2024年3月5日（火）以降

#### 4. 販売窓口

当行全営業店（つくばのガマぐち支店（インターネット専業支店）は除きます。）

以 上

報道機関のお問合せ先  
筑波銀行 総合企画部広報室  
TEL 029-859-8111



PRODUIT  
OFFICIEL  
SOUS  
LICENCE



## 商品の一覧

### A. 500ユーロ金貨<フリーズユ>

4,180,000円(税込) **限定50枚**

品位:99.9% 重量:155.500g 直径:50.00mm 状態:プルーフ



### B. 200ユーロ金貨<ヴェルサイユ宮殿>

825,000円(税込) **限定350枚**

品位:99.9% 重量:31.104g 直径:37.00mm 状態:プルーフ



### C. 50ユーロ金貨<フリーズユ>

231,000円(税込) **限定200枚**

品位:99.9% 重量:7.780g 直径:22.00mm 状態:プルーフ



### D. 50ユーロ金貨<ルーヴル美術館>

231,000円(税込) **限定200枚**

品位:99.9% 重量:7.780g 直径:22.00mm 状態:プルーフ



### E. 50ユーロ金貨<アンヴァリッド>

231,000円(税込) **限定200枚**

品位:99.9% 重量:7.780g 直径:22.00mm 状態:プルーフ





PRODUIT  
OFFICIEL  
SOUS  
LICENCE



## F. 金貨3種セット (C,D,E)

693,000円(税込) 限定300セット



## G. 銀貨4種セット

74,800円(税込) 限定800セット

品位:99.9% 重量:22.20g 直径:37.00mm 状態:ブルーフ

- ①10ユーロ銀貨<フリージュ>
- ②10ユーロ銀貨<ゴルフ>
- ③10ユーロ銀貨<体操競技>
- ④10ユーロ銀貨<ブレイキン>





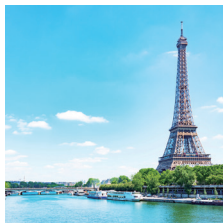
## デザインと解説

### ◆金貨・銀貨共通裏面

裏面



オリンピックとして史上初めて競技場外の開会式会場となる「セーヌ川」を陸上競技のトラックに見立てたデザインで描き、ほとりに立つ「エッフェル塔」やパリ市街の風景を緻密な彫刻で表現。本大会のテーマの一つである「スポーツを町の中に」を象徴的に表しています。上部には大会公式エンブレム、中央に発行国(フランス共和国)を表す「RF」などを刻印。



### ◆フリージュ(500ユーロ金貨/50ユーロ金貨)

表面



大会公式マスコット「フリージュ」を大きく配した可愛らしいデザイン。アーチの周りには「PARIS2024」のアルファベットのパターンをランダムに刻印。マスコットのモチーフであるフリジア帽は、フランスでは革命、共和制、自由の象徴とされており、硬貨や切手などにも多く用いられてきました。またドラクロワの傑作『民衆を導く自由の女神』に登場するマリアンヌが被っていることでも知られています。



### ◆ヴェルサイユ宮殿(200ユーロ金貨)

表面



壮麗な建築と広大な庭園を有する世界有数の宮殿として世界文化遺産に登録されている「ヴェルサイユ宮殿」をデザイン。本大会では馬術、パラ馬術、近代五種の競技会場になっています。外観を中心に、上部には平和と芸術を象徴する「太陽神アポロン」、下部には「水の前庭」に設置されているブロンズ像を刻印しています。



### ◆ルーヴル美術館(50ユーロ金貨)

表面



芸術の都・パリを代表する、収蔵作品50万点以上を誇る世界最大級の美術館「ルーヴル美術館」をデザイン。その展示作品の代表的なギリシャ彫刻で、翼を広げた「勝利の女神」とされる『サモトラケのニケ』を中心に、背景には同作品が展示されている『ダリュの階段』を精緻な刻印で描いています。



### ◆アンヴァリッド(50ユーロ金貨)

表面



「アンヴァリッド」は、17世紀に傷病兵を看護する施設として建造され、英雄ナポレオンが眠る場所としても有名です。本大会では、アーチェリー、パラアーチェリー、陸上、ロードサイクリングの競技会場となっています。外観を正面から捉えた構図で、礼拝堂の黄金のドームを上部に描いています。





## デザインと解説

### ◆フリーズユ(10ユーロ銀貨)

表面



※金貨の説明をご参照ください

### ◆ゴルフ(10ユーロ銀貨)

表面



1900年のパリ大会で初めて採用されたゴルフ競技がテーマ。中央にはドライバーでスイングをし終えた選手とともに、テークバックからフィニッシュまで一連の腕の動きの軌跡が描かれています。背景には競技場トラックのモチーフ、競技名「GOLF」も刻まれています。



### ◆体操競技(10ユーロ銀貨)

表面



1896年の第1回アテネ大会で初めて採用された体操競技がテーマ。中央には「あん馬」種目で足を大きく振り上げる選手が、脚や体の動きの軌跡とともに描かれています。背景には競技場トラックのモチーフ、競技名「GYMNASTIQUE ARTISTIQUE」も刻まれています。



写真:アフロ

### ◆ブレイキン(10ユーロ銀貨)

表面



今大会の新競技に採用されたダンススポーツ「ブレイキン」がテーマ。アクロバティックな倒立の技を決める選手とともに、その身体の動きの軌跡が描かれ、躍動感が巧みに表現されています。背景には競技場トラックのモチーフ、競技名「BREAKING」も刻まれています。



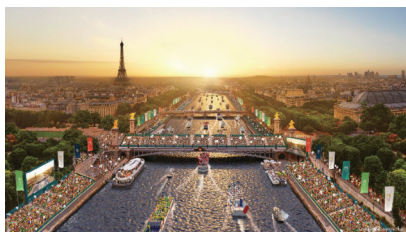


(参考)

## 「オリンピック・パラリンピック競技大会パリ2024」について

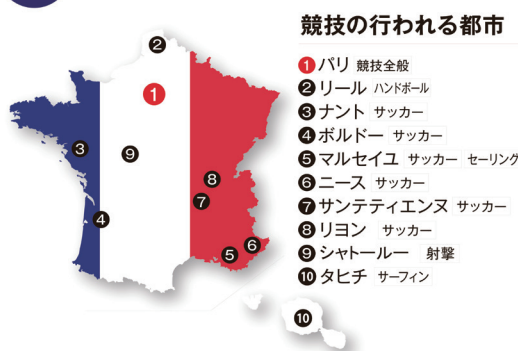
### ■大会概要

パリでのオリンピック開催は通算3度目、前回(1924年)からちょうど100年後という記念すべき大会です。オリンピックは2024年7月26日から8月11日の19日間、パラリンピックは8月28日から9月8日の12日間行われ、パリを中心としたフランス国内10都市が熱戦の舞台となります。「スポーツを町の中に」をテーマの一つとしており、開会式は史上初めて「競技場の外」、パリの中心部を流れる「セーヌ川」が舞台となるほか、多くの競技がパリ市内で行われます。



開催期間 **2024. オリンピック 7.26→8.11** **2024. パラリンピック 8.28→9.8**

開催地 **パリ (フランス共和国)**



### ■大会公式エンブレム

「金メダル」のゴールドがテーマカラー。唇のアイコンは、フランス共和国の自由、平等、友愛を象徴する女性像「マリアンヌ」をイメージしたもの。マリアンヌの髪の毛は、オリンピックの聖火の炎も想起させる多義図形(複数の見え方がするデザイン)となっています。ロゴの書体は、1910年代半ばから1930年代にかけて発展した芸術運動の「アールデコ」に触発されたものです。



## 「フランス国立造幣局(モネ・ド・パリ)」について

フランスの貨幣鑄造の歴史は、貨幣関係事業を統合したシャルルマーニュ大帝の時代の9世紀にさかのぼります。フランス国立造幣局は、シャルル2世により864年に設立された世界最古の造幣局で、現在に至るまで稼働し続けている最古の企業でもあります。18世紀に建設されたパリの造幣局には、美術館が併設。職人の手作りによる記念コインや勲章、各種装身具などの製作を行っており、その高い芸術性や独創性、デザイン性や技術は高く評価されています。

